慣用句(中級)プリント8

月　日　名前 _____

問1　遅刻しないように（　）を刺しておいた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 錐　2. 針　3. 釘　4. 鋲

問2　「目を光らせる」の意味はどれですか？

1. 物事の細部まで注意を向けて確認する　2. 不正やミスがないか、厳しく注意して見張る　3. 相手の様子をうかがって、不安で落ち着かない　4. 相手の欠点を見つけて、わざと無視する

問3　「手に余る」の意味はどれですか？

1. 自分の力で何とか解決できる　2. 自分の持っている物があふれる　3. 自分の仕事が多すぎて忙しい　4. 自分の力では処理しきれない

問4　「砂をかむよう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 感動のない映画を見て、砂をかむような気分だった。　2. 砂をかむようにして、一生懸命に食事をした。　3. 砂をかむような味がするので、料理に塩を足した。　4. 砂をかむようにして、庭の砂遊びを楽しんだ。

問5　「水を向ける」の意味はどれですか？

1. 相手に水を飲ませて、落ち着かせること　2. 相手の意見を無視して、自分の考えを押しつけること　3. 相手が話し出すように、それとなく誘いかけること　4. 相手に対して、冷たい態度をとること

問6　「耳をふさぐ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 大きな音で音楽を聴くために耳をふさぐ。　2. 先生の話をよく聞くために耳をふさぐ。　3. 耳をふさぐと、周りの景色がよく見える。　4. 聞きたくない悪口を言われ、思わず耳をふさぐ。

問7　「心を鬼にする」の意味はどれですか？

1. 怒りで理性を失い、乱暴な行動をとる　2. 相手のためを思って、あえて厳しく接する　3. 恐ろしい顔をして相手を威嚇する　4. 自分の感情を抑えて、冷酷な人間になる

問8　宿題の難問に（　）を悩ます。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腹　2. 手　3. 頭　4. 足

問9　「鼻っ柱が強い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 高い山に登ったので、鼻っ柱が強くなった。　2. 彼は鼻っ柱が強く、自分の非を認めようとしない。　3. 鼻っ柱が強いので、マスクがうまくつけられない。　4. 鼻っ柱が強いから、においをよくかぎ分ける。

問10　「心を打つ」の意味はどれですか？

1. 自分の心に決意を刻み込む　2. 相手の気持ちを傷つけて悲しませる　3. 相手の心の中に強い衝撃を与える　4. 感動させて、深い感銘を与える

問11　「顔が売れる」の意味はどれですか？

1. 広く知れ渡って有名になる　2. 人から顔をじろじろ見られる　3. 顔の表情が豊かになる　4. 自分の顔を店で売る

問12　彼は（　）に衣着せぬ物言いで有名だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口　2. 歯　3. 舌　4. 喉

問13　この計画の成功に（　）判を押す。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 大太鼓　2. 和太鼓　3. 小鼓　4. 太鼓

問14　慣用句としての「足を洗う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. お風呂に入って石鹸で足を洗う。　2. 公園で遊んで汚れたので足を洗う。　3. 悪い仲間との付き合いから足を洗うことにした。　4. 海から上がったので砂がついた足を洗う。

問15　ライバルの実力に（　）を置く。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 一目　2. 四方　3. 三歩　4. 二足

問16　ライバルが目の上の（　）だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. あざ　2. たんこぶ　3. ほくろ　4. かさぶた

問17　「口を利く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 口を利くために、大きな声で叫んだ。　2. おいしいものを食べて、口を利いた。　3. 仲直りをして、また口を利くようになった。　4. 口を利くほど、おなかがすいてきた。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント8　答え合わせ・解説

問1　答え 3　釘
「釘を刺す」の「釘」の部分が入ります。 意味は「後で言い逃れができないように念を押す」です。

問2　答え 2　不正やミスがないか、厳しく注意して見張る
「目を光らせる」は「不正やミスがないか、厳しく注意して見張る」という意味です。

問3　答え 4　自分の力では処理しきれない
「手に余る」は「自分の力では処理しきれない」という意味です。

問4　答え 1　感動のない映画を見て、砂をかむような気分だった。
「砂をかむよう」の正しい使い方は「感動のない映画を見て、砂をかむような気分だった。」です。 意味は「味わいや面白みが全く感じられないこと」です。

問5　答え 3　相手が話し出すように、それとなく誘いかけること
「水を向ける」は「相手が話し出すように、それとなく誘いかけること」という意味です。

問6　答え 4　聞きたくない悪口を言われ、思わず耳をふさぐ。
「耳をふさぐ」の正しい使い方は「聞きたくない悪口を言われ、思わず耳をふさぐ。」です。 意味は「聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む」です。

問7　答え 2　相手のためを思って、あえて厳しく接する
「心を鬼にする」は「相手のためを思って、あえて厳しく接する」という意味です。

問8　答え 3　頭
「頭を悩ます」の「頭」の部分が入ります。 意味は「ある問題について、どうすればよいかと思い苦しむ」です。

問9　答え 2　彼は鼻っ柱が強く、自分の非を認めようとしない。
「鼻っ柱が強い」の正しい使い方は「彼は鼻っ柱が強く、自分の非を認めようとしない。」です。 意味は「気が強く、自分の意見を曲げない」です。

問10　答え 4　感動させて、深い感銘を与える
「心を打つ」は「感動させて、深い感銘を与える」という意味です。

問11　答え 1　広く知れ渡って有名になる
「顔が売れる」は「広く知れ渡って有名になる」という意味です。

問12　答え 2　歯
「歯に衣着せぬ」の「歯」の部分が入ります。 意味は「相手に遠慮せず、思ったことをずけずけと言う」です。

問13　答え 4　太鼓
「太鼓判を押す」の「太鼓」の部分が入ります。 意味は「間違いがないと保証する」です。

問14　答え 3　悪い仲間との付き合いから足を洗うことにした。
慣用句の「足を洗う」には、「悪い仲間や仕事から縁を切り、正しい生活に戻る」という意味があります。そのため「悪い仲間との付き合いから足を洗うことにした。」が正しい使い方です。

問15　答え 1　一目
「一目置く」の「一目」の部分が入ります。 意味は「相手が自分より優れていると認め、敬意を払う」です。

問16　答え 2　たんこぶ
「目の上のたんこぶ」の「たんこぶ」の部分が入ります。 意味は「自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人」です。

問17　答え 3　仲直りをして、また口を利くようになった。
「口を利く」の正しい使い方は「仲直りをして、また口を利くようになった。」です。 意味は「言葉を発する、または仲立ちや紹介をする」です。